

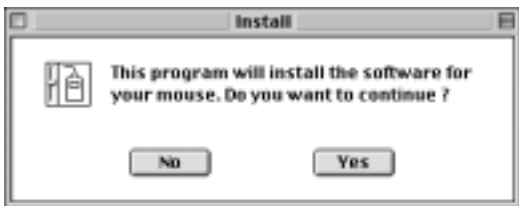
本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。本製品は、添付のマウスドライバーを使用すると、キーボード上の特定のキーと同じ働きを右ボタンに割り当てることができます(キーボードエミュレート機能)。以下、マウスドライバーのご説明をいたします。

初期設定時、左右入れ替え可能。

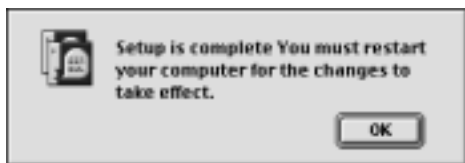
## マウスドライバーのインストール



添付のフロッピーディスクに収められているMouse Suite Installerアイコンをダブルクリックすると、インストーラが起動します。



- ① 「インストールを続行しますか?」という旨のダイアログが出ます。Yesをクリックすると、マウスドライバー「Mouse Suite」がインストールされます。



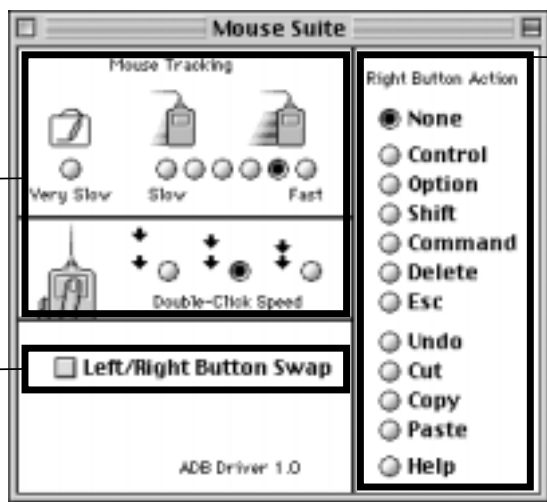
- ② インストール完了のダイアログです。OKを押してMacintoshを再起動すると、Mouse Suiteのキーボードエミュレート機能が使用可能になります。

## マウスドライバーの設定



Mouse Suiteは「コントロールパネル」フォルダにインストールされます。Mouse Suiteアイコンをダブルクリックすると下記のウィンドウが開きます。

OS標準の「マウス」コントロールパネルと同じです。



右/左ボタンの機能を入れ替えます。

ここで、右ボタンに割り当てるキーを選択してください。

例  
Mac OS 8のコンテキストメニューに利用する場合は、Controlを選びます。この設定で、右ボタンを押しながら左ボタンを押すと、コンテキストメニューが現れます。

右ボタンだけを押しても、「コントロール」キーだけを押しing のと同じことなので、コンテキストメニューは現れません。

画面	該当キー
None	右ボタン無効
Control	control キー
Option	option キー
Shift	shift キー
Command	⌘キー
Delete	delete キー
Esc	esc キー
Undo	やり直し(⌘+Z)
Cut	カット(⌘+X)
Copy	コピー(⌘+C)
Paste	ペースト(⌘+V)
Help	help キー